

平成 24 年 11 月 7 日

院内測定用 グルコース(血糖)分析装置 「グルテストミント」 —2012 年度グッドデザイン賞受賞—

株式会社三和化学研究所(本社/名古屋、代表取締役社長/山本一雄、スズケングループ)から販売しているハンディタイプの院内測定用グルコース(血糖)分析装置「グルテストミント」が財団法人日本産業デザイン振興会主催の「2012 年度グッドデザイン賞」(G マーク)を受賞しましたのでお知らせします。

審査委員の評価

「血糖値を測定する院内測定用の血糖分析装置である。手を触れずに使用済みセンサーを廃棄できるなど医療従事者が感染する危険を防ぐ機能、バーコードの読み取りによる ID 管理ができる点が高く評価された。

「インストラクションがアニメになっていてわかりやすい。バーコードの読み取り、血液点着、ボタン操作など様々な操作時に対応できるきめ細かい形状の工夫が良い。」と評価を受けております。

当社は、糖尿病及び糖尿病周辺領域に経営資源を集中し、“糖尿病治療のベストパートナー企業”を目指しております。医薬品、診断薬、ニュートリションという 3 事業を通して、糖尿病治療のトータルソリューションを提供し、なかでも血糖自己測定器(以下、SMBG 器)においては国内トップシェアを獲得しております。

本製品は、医療従事者が院内の様々な診療科において血糖値を測定する院内測定用(POCT※1)のグルコース(血糖)分析装置です。



一般的に、臨床検査システムは、正確かつ迅速な検査のための機能・性能の向上が重要視されています。本製品は、機能・性能の向上に加えて、安全性の向上にも配慮しています。また医師・看護師・臨床検査技師等の負担軽減を目的とした様々な操作時に対応できるきめ細かなデザインが工夫されて操作性を高めています。

今回の受賞では、機能・性能、安全性及びこのデザインの考え方を適用した操作性の向上が高く評価されました。

<本製品の特長>

- 糖尿病患者さんが自宅等で血糖を測定する SMBG 器と同様に、操作は簡単、スピーディーに測定できます。
- SMBG 器に比べて高性能な特長として、測定範囲が広く、ヘマトクリット、酸素分圧、マルトースの影響を受けず、より正確な血糖測定値を得ることができます。
- カラー液晶画面に日本語で分かりやすく表示します。
- センサー廃棄レバーや保護カバーにより感染予防対策を高めました。
- 全血・血漿のいずれの測定も可能となっております。
- QC(※2)点検機能を搭載しており、定期的に QC 測定を行う時期もお知らせします。
- 患者 ID、測定者 ID、センサーID の入力可能なバーコードスキャナー(※3)を搭載し、専用のデータ管理ソフトを介して院内電子カルテとの接続が可能で、検査結果の一元管理と誤記・転記ミス防止機能を備えています。

※1: POCT(Point of Care Testing) : 臨床現場即時検査(医療従事者が行う検査です)

※2: QC(Quality Control) : 精度管理

※3: バーコードスキャナー: バーコードを読み取るための装置

当社は、今後も引き続き、デザインコンセプトに加え、機能、品質、安全性を追及し、医療現場のニーズにお応えすべく、製品開発に力を注いでまいります。

グッドデザイン賞とは、

公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、日本で唯一の総合的なデザインの推奨制度です。デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として、55年以上の歴史をもち、これまでの受賞件数は約 38,000 件に及びます。

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社三和化学研究所 経営管理部 CSR 広報グループ TEL052-951-8130